

令和 7 年 3 月 2 8 日

**HPV ワクチンキャッチアップ接種対象世代の香川大学女子学生・女性教職員への
医学部での集団接種事業が無事終了しました**

子宮頸がん予防のための HPV ワクチンのキャッチアップ接種について、対象世代の本学で学ぶ女子学生と働く女性教職員の未来と命を守るため、アクセスしやすいよう医学部での集団接種の機会を全 3 回設け、希望者を対象に実施してきました。

2024 年 8 月に初回募集、2025 年 2 月に再募集を行い、延べ 84 名が接種を受け、無事終了しました。

なお、公費による HPV ワクチンキャッチアップ接種の期間が 2025 年 3 月までで、3 回接種のため半年間必要でしたが、2025 年 3 月までに 1 回でも接種していれば残りの接種は公費負担となることが昨年末に決まりました。残り少ない期間ではありますが、この周知のためにも、本学における取組を改めてお知らせします。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 活 動 名 HPV ワクチンキャッチアップ接種対象世代の香川大学女子学生・女性教職員への
医学部での集団接種事業
2. 実施場所 香川大学医学部附属病院 西病棟 7 階 カンファレンスルーム
3. ワクチン 9 価 HPV ワクチン
4. 日 時

1 回目	2024 年 9 月 3 日および 9 月 5 日	30 名
2 回目	2024 年 11 月 5 日および 11 月 7 日	28 名
3 回目	2025 年 3 月 11 日および 3 月 18 日	26 名

実施詳細：

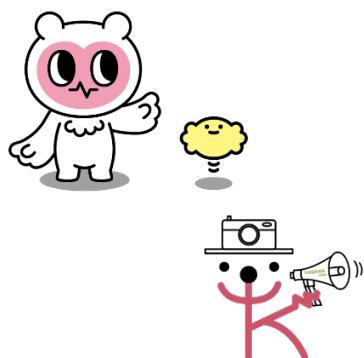
2024 年 8 月に医学部教職員・学生及び全学にて予備アンケート調査を行った後、附属病院での接種希望者を募りました。アンケート調査では、医学部においても（回答 269 名）9 価 HPV ワクチンで 90%の子宮頸がんが予防できることを知っているのは 75%、キャッチアップ接種が施行されており期限があることを知っているのは 41%でした。接種希望者のうち附属病院で接種できればしてほしいという希望は 7 割を超えており、実施に至ったという経緯があります。

接種後の状況についても 2 回目接種終了後にアンケートを行いました。疼痛は 56%でありましたが 3 日後にはほぼおさまっており、大きな有害事象はありませんでした。ワクチンの効果や制度を知ったうえで選択していただきたいと考えていましたので、医学部を擁する大学としての使命はある程度果たせたと考えています。

(参考) HPV ワクチンキャッチアップ接種とは

子宮頸がんは現在約 11,000 人が罹患し、2,900 人余りが亡くなるがんですが、若い世代に多いこと、原因がはっきりしていること (HPV : ヒトパピローマウイルス の持続感染)、初期には症状がないことが特徴です。日本では過去 30 年にわたり死亡率が低下していません。

2013 年 4 月より定期接種 (小 6 ~ 高 1) となった HPV ワクチンですが、慢性疼痛や運動障害といった多様な症状にて 2013 年 6 月より厚労省が積極的接種勧奨中止を自治体に要請しました。安全性の再評価が行われ、2022 年 4 月より積極的勧奨再開、2023 年 4 月からは子宮頸がんの 90% が予防可能とされる 9 価ワクチンも定期接種に組み入れられました。積極的勧奨中止期間に個別通知がなかったために接種していない世代 (1997 年 4 月 2 日 ~ 2007 年 4 月 1 日 生まれ) へのキャッチアップ接種が 2025 年 3 月を期限として行われており、約半年間で 3 回の接種が必要でしたが、1 回でも接種をした女性は 2025 年 4 月から 2026 年 3 月まで残りの接種を公費負担とすることが昨年末に決まりました。



➤ お問い合わせ先
香川大学医学部教授、ダイバーシティ推進室副室長 塩田 敦子
TEL : 087-891-3811
E-mail : shiota.atsuko@kagawa-u.ac.jp
※上記不在の場合 香川大学 医学部総務課 高澤
TEL : 087-891-2010 FAX : 087-891-2016
E-mail : syomu-m@kagawa-u.ac.jp

平成9～19年度生まれの女性へ



公費によるHPVワクチン「キャッチアップ接種」期間についてのお知らせ



2025年3月31日までに

HPVワクチンを1回以上接種した方は

2025年4月以降も

残りの接種を公費で受けられることになりました。

◎ 公費での接種期間は



2026年3月31日までです。



○子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの接種を逃した方に、公費による接種の機会をご提供しています。

○2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいます。そのため、2025年3月末までに接種を開始した方が、全3回の接種を公費で完了できるようになりました。

今年の3月までに1回目の接種をしていれば、

公費で全3回の接種を完了することが可能です。

よくあるご質問

Q.いつまでに合計3回の接種を完了する必要がありますか？

A. **2026年3月31日までです。** 合計3回の接種には6か月かかりますが、最短4か月で完了することもできます。

Q.公費による接種を希望していますが、まだ1回も受けていません。間に合いますか？

A. **2025年3月31日までにHPVワクチンを1回以上受けている方が対象**となるため、希望する場合は、2025年3月末までに1回目を受けることをご検討ください。

HPVワクチンの「キャッチアップ接種」についてもっと詳しく知りたい方はこちら

厚生労働省ホームページ

厚生省 キャッチアップ 検索



HPVワクチンに関するよくあるQ&Aはこちら



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

2025年1月